

# 【新規】「にかほ市水循環基本計画」の概要

計画名	にかほ市水循環基本計画（R4.3策定）		
提出機関名	にかほ市	対象地域	にかほ市全域
メイン課題	水利用、地域振興、教育・普及啓発、人材育成		
計画概要	水循環に関する実態を整理し、健全な水循環の維持・保全の観点からにかほ市が目指す基本理念や将来像を示し、これにより水資源の保全や市の発展に資する施策の推進等を図ることを目的としたもの。		
計画の特徴	学生が提案した「にかほモデル」をもとに、「水循環を生かした躍動するにかほ市を想像する」を基本理念、「新しい地場産業の創出 観光収入増！ 地元経済が活性化！」、「田園都市としての世界モデルへ！ SDGs を目指した世界の「Nikaho」」、「新たな交流の場！ 活気・にぎわいが生まれ、もっと安心して過ごせる市に！」を将来像に設定。「市の魅力を市の内外へ発信」、「排水から生まれる資源の有効利用」、「水との共生から生まれる新たな付加価値」を基本方針として取組を推進。		



計画対象地域（にかほ市全域）

## 【実施体制】 庁内各課によるプロジェクトチーム（計画策定主体）

地方公共団体	都道府県	-
	政令指定都市	-
	市区町村	○
国の地方支分部局		-
有識者		○
事業者		○
団体（NPOなど）		-
住民		○
その他（大学、高校）		○

### ○施策の体系

基本方針	<b>市の魅力を市の内外へ発信</b> 水資源の観点から市の魅力を積極的に地域内外へ広報・周知する	<b>排水から生まれる資源の有効利用</b> 水利用後の副産物も含めて、限りある水資源を循環的に有効利用する	<b>水との共生から生まれる新たな付加価値</b> あらゆる産業との「水×○○」から新たな価値を生み出し経済成長に繋げる			
施策コンセプト	<b>1 にかほ水情報発信</b> 市出身の著名人や市の水資源を発信媒体と市水の魅力を広報する	<b>2 水で繋げる地域内外との交流</b> 市の水資源を活かしたレクリエーション等を通じた交流の場を創出し、地域に活気と賑わいを生み出す	<b>3 自然・歴史・文化の保全</b> 社会情勢と併せて水循環を実施し、将来の市を自然・歴史・文化を保全する人材の確保と育成を推進する	<b>4 田園都市の循環型まちづくり</b> 水資源と防災の視点から、地域内における自らの循環型まちづくりを助成が確立するようを図る	<b>5 水プラダイング</b> 水資源を利用した産物についてにかほ市ブランドとしてマーケティングとプロモーションを図る	<b>6 にかほ発の水ロイヤリティイノベーション</b> 地域内外の産官学民と連携した新たな水資源を生かした新たな産業を創出する
取組施策	① 旧上郷小学校を拠点とした「関係人口」創出事業「にかほのほかに」 ② 水循環都市にかほモデルPR事業 ③ 観光プロモーション事業	④ 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業 ⑤ アウトドアアクティビティ拠点施設整備事業 ⑥ アウトドアアカデミー事業	⑦ ワークেশンフィールド構築事業 ⑧ 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業 ⑨ 水循環都市にかほモデルPR事業 ⑩ 仁賀保高校・中央大学 高大連携事業	⑪ 観光プロモーション事業 ⑫ 水循環スポット保全事業 ⑬ 鳥海山・飛鳥ジオパーク推進事業 ⑭ 特産品に関連する取組	⑮ 旧上郷小学校を拠点とした「関係人口」創出事業「にかほのほかに」 ⑯ 旧上郷小学校を拠点とした「関係人口」創出事業「にかほのほかに」	⑰ 未来循環型都市にかほモデル構築を目標とした勉強会「水の学び」のステージ創出

⑱ 産官民との協働による持続的検討（水循環流域協議会（仮称）の設置）

## ○取組の進行管理

KPI（重要業績評価指標）を基に進捗管理。5年に1度程度計画の見直し。

KPI	現状 (R3)	単位	R4~R8の目標	施策コンセプト
「関係人口」との連携による新たな地域問題解決の取組件数	2	件	6	①②⑥
PR事業連携者数	0	者	10	①⑤
観光入込数	2,300	千人	14,500	①②③⑤
ワーケーション利用企業数	0	社	13	②
高大連携事業参加生徒数	30	人	100	④
特産品のブランド化等に取り組む民間活動の支援件数	1	件	3	⑤
勉強会参加者数	53	人	300	③⑥